

大藏大臣回顧錄

大藏大臣官房調士

昭和財政史史談会記録

# 大蔵大臣回顧録

大蔵省大臣官房調査企画課

国の財政金融政策の動きが、国民ひとりひとりの生活に密接に結びついていることは、ここにあらためて申すまでもありません。財団法人大蔵財務協会は、昭和11年大蔵省の外郭団体として発足してより、財務、税務行政の改良、発達およびこれに関する知識の普及という使命にもとづいて、活発な出版活動をつづけてきました。

現在、大蔵省の広報誌である月刊「ファイナンス」、週刊「税のしるべ」、週二回刊「国税速報」等の定期刊行物をはじめ、財政、金融、税務に関する各種多数の書籍を刊行しておりますが、当協会は、大蔵省の唯一の総合外郭団体としての自覚のもとに、財務、金融、税務に関するもつとも新しくまた必要な知識について、もつとも権威ある執筆陣をもつて、信頼しうる書籍を上梓し、廉価かつ迅速に提供して参りました。

幸い、ひろく読者の皆さんのご支持をえて、今日に至っておりますが、今後とも叱正ご指導をいただいて、より優れて有用な書籍を刊行し、当協会の使命の達成を強く企願するものであります。

清野 真

## 大蔵大臣回顧録＜昭和財政史史談会記録＞

印刷 昭和52年10月5日

発行 昭和52年10月10日

再版 昭和52年11月25日

定 価 2,000円 送料 200円

編 者 大蔵省大臣官房調査企画課

発行人 清 野 真

印刷人 川 越 義 一

発行所 財団法人 大 蔵 財 務 協 会

東京都千代田区三番町30番地2

財協ビル

振 替 東 京 1 2 6 8 4 0

電 話 (2 6 5) 4 1 4 1

郵 便 番 号 102

印刷 ヨシダ印刷両国工場

## は し が き

このたび、二・二六事件により非業の死を遂げられた高橋是清蔵相を中心とし、大正末年から昭和初年にかけての大蔵大臣の事跡や人柄について、賀屋興宣元蔵相をはじめとする諸先輩の口述になる速記録を編集し、『大蔵大臣回顧録』と題して一般に刊行することとした。

大蔵省はこれまで『明治財政史』全十五卷、『明治大正財政史』全二十卷、『昭和財政史』全十八卷および『大蔵省百年史』上下二卷を、既に刊行しており、また現在もお第二次世界大戦以後、講和にいたる占領期について『昭和財政史、終戦―講和』全二十卷を逐次刊行中である。

ところで、『昭和財政史』の編纂資料として、歴代の大蔵大臣をはじめとして、大蔵省の諸先輩や財政記者などの方々から伺った延べ百五十回以上に及ぶ『昭和財政史談会記録』があるが、これらの記録は前述の正史編纂の参考に供された後、粗末なガリ版印刷のままで久しく大蔵省の文庫に眠っていた。

数年前ある必要に迫られて、私はその一部を閲読する機会があったが、この中には正史では語り尽せない数々のエピソードや、興味ある側面史が秘められていることに驚いた。また、これらは単に史料としての価値にとどまらず、歴代の大蔵大臣や口述者の人柄がしのばれて大変面白い。ほこりを払って陽の目を当てることをかねてから念願していたものである。

速記録は膨大な量にのぼるので、公刊に当たって、今回は便宜上、高橋財政を中心に編集したが、今後さらに、昭和金融恐慌のころから、第二次世界大戦の鈴木終戦内閣にいたる時代の回顧録を逐次まとめたいと思っている。なお、口述者は非公開を前提として、自由かつ率直に機微にわたる点についても意見を述べられているが、登場人物も、また口述者もすでに故人になられた方が多い。また、語られた事柄も既に歴史の一部をなしており、非公開を前提とした部分も時効になっているであろう。敢えて削除しなかったゆえんである。

これらの史談会記録が、既に刊行されている正史と併せて、昭和財政史の理解と研究に何らかの示唆を与えるよすがとなれば幸いである。

なお、編集に当たっては、荻本雄三官房企画官が総括し、大森とく子さんをはじめ武田輝広氏、故実倉実氏、吉良英昭氏、加藤新一氏、大崎洋一氏、梅原小鈴さんが協力し、また出版に当たっては大蔵財務協会の応援を頂いた。ここに記して感謝の意を表する次第である。

昭和五十二年九月一日

大蔵省大臣官房長

佐 上 武 弘

## 目次

|                           |              |    |
|---------------------------|--------------|----|
| 一 「健全財政」とその転換……………        | 賀屋興宣氏口述…………… | 一  |
| (一) いわゆる「健全財政」とその背景……………  |              | 三  |
| (二) 金解禁……………              |              | 六  |
| (三) 官吏減俸……………             |              | 七  |
| (四) 軍縮会議と統帥権独立……………       |              | 八  |
| (五) 国際通商障害……………           |              | 九  |
| (六) 国内革新の機運……………          |              | 一〇 |
| (七) 満州事変……………             |              | 一〇 |
| (八) 国際的軍拡競争……………          |              | 一二 |
| (九) いわゆる「健全財政」について……………   |              | 一三 |
| (一〇) 予算の国民経済的限界と統制経済…………… |              | 一四 |
| (一一) 軍事費要求と大蔵省……………       |              | 一八 |
| (一二) 時局匡救費について……………       |              | 二〇 |

## 目次

|      |                    |    |
|------|--------------------|----|
| (一三) | 昭和七年から十一年までの予算編成事情 | 二三 |
| (一四) | 「健全財政」の転換と馬場蔵相の就任  | 二八 |
| (一五) | 理財局長のときのこと(昭和十一年)  | 三〇 |
| (一六) | 物の予算と為替管理          | 三四 |
|      | 質疑応答               | 三七 |
| 二    | 高橋財政と国債政策(その一)     | 四三 |
|      | 荒井誠一郎氏口述           |    |
| (一)  | 国債の価格計算に関する法律の制定事情 | 四五 |
| (二)  | 高橋蔵相の国債政策をめぐって     | 五〇 |
| (三)  | 高橋さんと満州            | 五六 |
| (四)  | 高橋さんの人柄            | 五八 |
| (五)  | 馬場財政の主張            | 六一 |
| 三    | 高橋財政と国債政策(その二)     | 六三 |
|      | 西村淳一郎氏口述           |    |
| (一)  | 高橋さんと日銀の国債引受発行制度   | 六五 |
| (二)  | 高橋さんの公債漸減主義        | 七一 |

|     |                         |     |
|-----|-------------------------|-----|
| (三) | 藤井大蔵大臣の健全財政擁護……………      | 七四  |
| (四) | 高橋さんの再出馬……………           | 七九  |
| (五) | 国債日銀引受発行制度の評価……………      | 八二  |
| (六) | 馬場財政と国債低利借換……………        | 八四  |
|     | 質疑応答……………               | 八七  |
| 四   | 高橋蔵相のもとで次官を勤めた頃のこと…………… | 九三  |
|     | 黒田英雄氏口述……………            |     |
| (一) | 金融恐慌の後始末……………           | 九五  |
| (二) | 金輸出再禁止をめぐる……………         | 九七  |
| (三) | 昭和八年度予算編成と軍事予算……………     | 九九  |
| (四) | 公債漸減主義と陸軍の対露政策の牽制……………  | 一〇一 |
| (五) | 高橋さんの周辺の人々……………         | 一〇三 |
| (六) | 高橋さんの人柄……………            | 一〇六 |
| (七) | 事務次官と政党、政務次官など……………     | 一一〇 |
| 五   | 高橋大蔵大臣の思い出……………         | 一一三 |
|     | 久保文蔵氏口述……………            |     |

目次

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| (一) 高橋大蔵大臣の秘書官となる……………       | 一一五 |
| (二) 高橋さんと軍部との関係、高橋さんの思想…………… | 一一七 |
| (三) 農村救済問題と高橋さんの農民観……………     | 一一九 |
| (四) 高橋さんの人望……………             | 一二五 |
| (五) 高橋さんの平和主義……………           | 一二七 |
| (六) 高橋さんの勉強ぶり……………           | 一二八 |
| (七) 二・二六事件の前夜、高橋さんの覚悟……………   | 一三〇 |
| (八) 高橋さんの死と財政政策……………         | 一三四 |
| 質疑応答……………                    | 一三六 |
| 六 高橋財政及び馬場財政に対する感想……………      | 一四五 |
| 広瀬豊作氏口述……………                 |     |
| 七 昭和の財政を語る……………              | 一五五 |
| 西野喜代作氏口述……………                |     |
| (一) 昭和金融恐慌について……………          | 一五七 |
| (二) 昭和財政史上の人物……………           | 一六五 |

|   |           |     |
|---|-----------|-----|
| 1 | 片岡直温・浜口雄幸 | 一六五 |
|---|-----------|-----|

|   |      |     |
|---|------|-----|
| 2 | 高橋是清 | 一六六 |
|---|------|-----|

|   |            |     |
|---|------------|-----|
| 3 | 三土忠造・井上準之助 | 一六九 |
|---|------------|-----|

|   |      |     |
|---|------|-----|
| 4 | 藤井真信 | 一七二 |
|---|------|-----|

|   |            |     |
|---|------------|-----|
| 5 | 馬場鉄一・結城豊太郎 | 一七三 |
|---|------------|-----|

|   |      |     |
|---|------|-----|
| 6 | 池田成彬 | 一七四 |
|---|------|-----|

|     |         |     |
|-----|---------|-----|
| (三) | 地方財政のこと | 一七六 |
|-----|---------|-----|

|  |      |     |
|--|------|-----|
|  | 質疑応答 | 一七九 |
|--|------|-----|

|   |            |     |
|---|------------|-----|
| 八 | 歴代大蔵大臣の思い出 | 一九九 |
|---|------------|-----|

青木得三氏口述

|     |        |     |
|-----|--------|-----|
| (一) | 市来乙彦蔵相 | 二〇一 |
|-----|--------|-----|

|   |           |     |
|---|-----------|-----|
| 1 | 市来参事官の思い出 | 二〇一 |
|---|-----------|-----|

|   |             |     |
|---|-------------|-----|
| 2 | 次官就任、市来次官と私 | 二〇三 |
|---|-------------|-----|

|   |      |     |
|---|------|-----|
| 3 | 大臣就任 | 二〇五 |
|---|------|-----|

|   |          |     |
|---|----------|-----|
| 4 | 公債発行条件会議 | 二〇六 |
|---|----------|-----|

|   |         |     |
|---|---------|-----|
| 5 | 市来蔵相の健康 | 二〇七 |
|---|---------|-----|

# 目次

|     |                                 |     |
|-----|---------------------------------|-----|
| 6   | 日銀総裁就任事情……………                   | 二〇八 |
| 7   | 農村振興教育改善基金設置……………               | 二〇九 |
| 8   | 日銀における市来総裁……………                 | 二一〇 |
| 9   | 金融恐慌当時の台銀の対鈴木商店貸出中止をめぐる………      | 二一二 |
| 10  | 台銀救済緊急勅令の立案と市来日銀総裁……………         | 二一六 |
| 11  | 枢密院の緊急勅令案審議と二つのモラトリアム立案の事情…………… | 二一九 |
| 12  | 退官後東京市の財政整理……………                | 二二一 |
| 13  | 財政思想……………                       | 二二三 |
| 14  | 金融恐慌対策をめぐる諸事情……………              | 二二四 |
| (二) | 勝田主計蔵相……………                     | 二二九 |
| 1   | 理財局長から次官へ、勝田・浜口両氏と私……………        | 二二九 |
| 2   | 鮮銀総裁から再び次官、そして大臣就任……………         | 二三三 |
| 3   | 外遊、趣味……………                      | 二三四 |
| 4   | 震災復旧のための外債募集と勝田蔵相……………          | 二三八 |
| 5   | その後の勝田、浜口両氏と私……………              | 二四一 |
| 6   | 性格、財政思想……………                    | 二四三 |

|     |                               |     |
|-----|-------------------------------|-----|
| 7   | 大正時代の国際収支……………                | 二四四 |
| 8   | 政治上の勝田、浜口両氏、用いられた人々……………      | 二四七 |
| 9   | 大正時代の大蔵省人事など……………             | 二五二 |
| (三) | 片岡直温蔵相……………                   | 二五三 |
| 1   | 蔵相就任までのこと……………                | 二五三 |
| 2   | 片岡蔵相の抱負、震災手形整理の立案……………        | 二五四 |
| 3   | 震手処理法の成立経過といわゆる片岡失言前後の事情…………… | 二五七 |
| 4   | 片岡蔵相の思い出あれこれ……………             | 二六六 |
| 5   | 震手処理法提案事情、金解禁との関係……………        | 二六九 |
| 6   | 片岡蔵相の事績、銀行法の改正……………           | 二七二 |
| 7   | 政務次官制度について……………               | 二七五 |
| (四) | 早速整爾蔵相……………                   | 二七六 |
| 1   | 政務次官制度の話のつづき……………             | 二七六 |
| 2   | 早速政務次官と小野義一氏……………             | 二七七 |
| 3   | 沖繩県の銀行合併と早速政務次官……………          | 二八一 |
| 4   | 早速蔵相の性格など……………                | 二八四 |

目次

|     |               |     |
|-----|---------------|-----|
| 5   | 政務次官と事務次官     | 二八六 |
| (五) | その他私のつかえた大蔵大臣 | 二八八 |
| 1   | 山本達雄蔵相のこと     | 二八八 |
| 2   | 高橋是清蔵相のこと     | 二八八 |
| 3   | 武富時敏蔵相のこと     | 二九一 |
| 4   | 三土忠造蔵相のこと     | 二九一 |
| (六) | 藤井真信蔵相        | 二九二 |
| 1   | 青年時代のおもかげ     | 二九二 |
| 2   | 良吏、そして大臣へ     | 二九五 |
| 3   | 藤井蔵相の生涯       | 二九九 |
| 4   | むすび           | 三〇〇 |
|     | 質疑応答          | 三〇〇 |
| 九   | 高橋是清さんについて    | 三〇七 |
|     | 齊藤虎五郎氏口述      | 三〇七 |
| (一) | 日本銀行の学士ストライキ  | 三〇九 |
| (二) | 日露戦争の外債募集     | 三一  |

|          |                            |     |
|----------|----------------------------|-----|
| (三)      | 日本銀行の總裁時代……………             | 三一三 |
| (四)      | 大藏大臣として、高橋さんと佐々木勇之助さん…………… | 三一四 |
| (五)      | 七十四銀行の整理、救済をめぐる……………       | 三一六 |
| (六)      | 井上準之助さんと高橋さん……………          | 三一九 |
| (七)      | 盛岡から立候補のとき……………            | 三二〇 |
| (八)      | 高橋さんと市来さん……………             | 三二一 |
| (九)      | 金の解禁と再禁止……………              | 三二二 |
| (一〇)     | 帝人事件のこと……………               | 三二四 |
| (一一)     | 岡田内閣と藤井、高橋蔵相……………          | 三二六 |
| (一二)     | 国体明徴決議と二・二六事件……………         | 三二七 |
| (一三)     | 高橋さんの逸話……………               | 三三〇 |
| 附 録…………… |                            |     |
| 一        | 大藏大臣略歴……………                | 三三五 |
| 二        | 大藏大臣歴任表……………               | 三五五 |
| 三        | 略年表……………                   | 三五九 |

# 一 「健全財政」とその転換

口述者 賀屋興宣氏

日時 昭和二七年七月八日、七月一五日

場所 昭和財政史のためのヒアリング（巣鴨刑務所）

# 賀屋興宣氏履歷

明三・一・三〇

生（東京）

大六・三

東京帝大法科大学政治学科卒

六・四

大藏省臨時調查局屬・同局金融部

六・一〇

文官高等試験合格

七・七

財務書記・米國駐在

一三・一二

大藏事務官・主計局

昭三・一

大藏大臣秘書官事務取扱

五・三

大藏書記官・主計局司計課長

七・一

同局予算決算課長

九・五

主計局長

一一・五

理財局長

一二・二

大藏次官

一二・六

大藏大臣

一三・五

辭職

一三・七・一六・一〇

大藏省顧問

一三・一二・二〇・二二

貴族院議員

一六・一〇

大藏大臣

一九・二

辭職

一九・三・二〇・九

大藏省顧問

三三・五・四七・一一

衆議院議員

三八・七

法務大臣

三九・七

辭職

五二・四・二八

死去

質問者（發言順）

西村紀三郎（大藏事務官）、山口忠夫（昭和財政史編集員）

## （一） いわゆる「健全財政」とその背景

賀屋 高橋是清さん、藤井真信さんの大蔵大臣時代、昭和七、八年ころから昭和十一年の二・二六事件まで、そのころの財政を普通健全財政と言っておったのですが、いったい健全財政とはなにか。これは前に大蔵省にそういうような概念があったわけでもなんでもない。一部のジャーナリズムがそういうふうに呼んだのです。それは世間的にどういうふうに考えられておったかという、そのころ陸軍、海軍が非常に膨大な軍事費の要求を毎回予算に出しておった。それから一方、農村もそのころは非常に疲弊して農村救済、農村振興の要求が強かった。それから当時中小工業のほうも不振をきわめておった。それで、その救済、振興の問題もあった。軍事費以外の予算要求も相当額にのぼっておった。その当時毎年の予算要求は非常に巨額であった。数字のほうは資料によって調査していただきたいが、非常に大きな要求で普通ではとうてい処理しえないような要求であった。それに対して大蔵省はこういう要求に斧鉞を加えて、予算総額を少なくい止めるように努力した。増加要求が非常に大きくなり多額の赤字公債を発行しなければならなくなったときは、その赤字公債を少額に止めるべく努力した。そういうような状況を世間では健全財政と呼んだ。

そして要求者とそれを差し止めようとする大蔵省との争いは非常に苛烈な状況であった。その要求がどんなに猛烈かという、そのころのいわゆる各省の概算要求額は、書類を見ればわかるからいっぺん見ていただきたい

### 一 「健全財政」とその転換